

令和5年度

健全育成に係るアンケート調査まとめ



九州地区高等学校PTA連合会  
健全育成委員会

# 令和5年度九州地区高等学校PTA連合会 健全育成委員会アンケート結果

## 1. 成人年齢引き下げ(18歳成人)にともなう諸問題への取組について

### ①成人年齢引き下げ等に関する取組の概要

- ・校内健全育成委員会主催の講演会に県消費生活センターより講師を招き「18歳成年と消費者トラブル」をテーマに講義していただいた。
- ・第1学年の生徒を対象に講師を招いて「若年者啓発出前講座」を実施している。消費者被害に遭うことなく健全な社会生活を送れることを目的として実施
- ・校則を見直す上で、保護者を代表して健全育成委員会の委員の意見を取り入れて、校則の各規定について、18歳成年を含めた協議を行っている。
- ・昨年は「SMB Cコンシューマーファイナンス」、今年度は「アクサ生命」及び「FM佐賀」とのコラボにより保護者研修会を土曜休日に実施し、興味関心を持つ生徒も参加した。
- ・夏季休業中に、保護者と生徒、先生方、50名程度の懇談会を実施しているが、昨年度より成人年齢引き下げにともなう生徒たちの考えや保護者の思い等、意見交換や情報交換を行っている。
- ・主権者教育講話の実施
- ・3年生を対象に卒業する生徒へ「新生活応援ブック」を制作しプレゼントしている。
- ・地区連絡協議会の指導者研修会で講演会をじっししている。
- ・消費者トラブルなど保護者間の情報共有を密に行い、学校にその情報を提供しトラブル防止の指導に役立ててもらっている

### ②成人年齢引き下げ等に関する意見

- ・学校側にしっかり指導いただいている
- ・取組の必要性は感じており今後検討予定
- ・保護者が知識不足なので十分理解しないといけなが、適当な学びの場が無いのが現状である。学校任せでなくPTAが何らかの取り組みを行う必要があると考える。
- ・これから必要な法整備のことを絡めながら、今後増えてくるであろうトラブル防止について、親子向けに講演会をしたらどうか。
- ・今後人口減少が加速していくので、成人年齢引き下げにともなう選挙等についてPTAも取り組む必要がある

## 2. 薬物乱用防止に関する取組の概要について

### ①薬物乱用防止に関する取組の概要

- ・薬物乱用防止教室の実施及びパンフレットの配布

- ・新入生向けの薬物乱用防止対策のリーフレットの配付及び説明を実施
- ・県健全育成委員会にて、パンフレットの活用について協議
- ・長期休暇前には通信を発行し注意を促している。
- ・今後、学校で企画する取組にPTAも一緒に協力していきたい。保護者も一緒に参加できるように、メール配信サービス等も利用して案内する予定
- ・学校が実施する講演会へ保護者も参加している。
- ・郊外での薬物乱用防止キャンペーンに保護者が参加

## ②薬物乱用防止に関する意見

- ・学校では薬物乱用防止教育を行っているが、PTAの関与は無い。
- ・高校生の薬物に関する事案が年々増加しているため、健全育成委員会が主催する研修会等の必要性について、今後、委員会内で協議を行う。

## 3. SNS等ネット対策に関する取組の概要について

### ①SNS等ネット対策に関する取組

- ・情報モラル通信を発行（2か月に1回）
- ・携帯電話の取扱いについてトラブルにならないよう意識付けを保護者の責任の下しっかり対応している
- ・生命を守る安全教育を実施する中で、SNS上での対処法をケーススタディとして生徒達へ伝達している。
- ・「9 to 7ルール」をPTAとして発信しているが、各家庭での状況は把握していない。
- ・PTA新聞の特集として、保護者、生徒にアンケートを実施し、生徒の利用状況、家庭でのルールの有無、保護者の不安点などを集約し結果報告と助言を掲載
- ・「くまもと携帯電話・スマートフォン利用5か条」チラシの配布（熊本県庁社会教育課）
- ・年4回の役員会（生活指導部）にて、学校側と情報交換をおこなっている。
- ・鹿児島市P連から配付ののぼり旗「守ります！9時オフ」の設置
- ・アフター10運動（全校生徒は家庭内において夜10時以降は携帯電話の電源を切る。
- ・「携帯電話やスマートフォンから子どもたちを守るための決議文」を令和2年度決議
- ・地区連絡協議会において研修会の開催（○ネットトラブルの現状、○SSに関する講話、○闇バイトに関する講話など）

### ②SNS等ネット対策に関する意見

- ・学校で生徒対象のネットトラブル防止に関する講演会が行われているが、PTAの関与はない。今後取り組みたい課題であるが、何をどうすべきか検討中である。
- ・学校では人権教育などの場においてSNS等ネット対策の取組を行っているがPTAの関与は無い。

## 4. 親子コミュニケーションに関する取組について

### ①親子コミュニケーションに関する取組

- ・ P T A 秋季講演会で、アナウンサー川上政行氏「人を楽しませる話し方」、キャスター山本カヨ氏「心カヨう人生の歩き方」、心理カウンセラー米倉けいこ氏「ひまわり先生のごころの子育て実践法」など著名な講師を招き、家庭教育で実践できる手法を学んでいる。
- ・ P T A ・ 職員 ・ 生徒会合同での朝のあいさつ運動、食品 ・ 農作物の販売等を行っている。
- ・ 地区指導者研修会で、「親の人生と子の人生のつながり～その光と影～」という演題で、親子コミュニケーションに関する講話があり、親子の絆の大切さを感じる内容であった。
- ・ 「親子ふれあい美化活動」として、文化祭や体育祭の直前の週末に、親子で（参加自由）校内及びグラウンドの清掃活動を実施している。
- ・ 「親子ふれあいレクリエーション」を行い、親子で3 B 体操を実施し、その後、親子で昼食を取る行事を企画した。
- ・ おおいた食育の日にあわせた「お弁当の日」で、生徒が保護者と協力してお弁当をつくるという取り組みを行った。
- ・ 親から子やメッセージカードを書いてもらい広用紙に貼り付け各教室に掲示。それを見た生徒から、親へのメッセージを書き、同じく広用紙に貼り付け、文化祭で全て掲示している。
- ・ P T A 役員（4名）と生徒代表（15名）で、学校生活（校則・行事等）についてティーマーティングを行った。
- ・ 「くまもと教育の日」にくま川鉄道の各駅で挨拶運動を行い、生徒と保護者のコミュニケーションを図った。
- ・ P T A 新聞に親子の会話やコミュニケーションを促すテーマを取り上げ、アンケート調査を実施し、集約結果・分析等を掲載している。今年度は「高校卒業までに家庭教育として我が子に伝えたいこと」というテーマで実施した。
- ・ P T A 研修会(フラワーアレンジメント) に生徒も参加できるようにして、親子でコミュニケーションがとれるように工夫した。
- ・ 文化祭やマラソン大会等の学校行事において、バザーや炊き出しを実施している。

### ②親子コミュニケーションに関する意見

- ・ 学校のみとしての取組となっている。
- ・ P T A としての取り組みはなし。学校行事としても特に取り組んでいない。

#### 4. 4項目以外で取り組みがあればご記入下さい

- ・地域のお祭りなどで街頭補導キャンペーンを実施
- ・朝のあいさつ運動や交通ルール(朝の当校指導)実施
- ・地域の花火大会での街頭補導
- ・保護者から不用品の提供を受け、地元イベントの際にPTA健全育成委員によるバザーを開催し、収益は生徒の活動支援に還元
- ・学校周辺の商業施設で、視覚障がいに関する理解啓発活動として点字ブロックや盲導犬に関するチラシを挿入したティッシュ配付をおこなった。
- ・キャリアプランニングセミナーと題して、地区の様々な職業人を講師として招き、職業講話を毎年実施している。
- ・制服リユース
- ・「くまもと家庭教育条例」チラシ、「くまもと家庭教育10か条」チラシ配布（熊本県教育庁社会教育課）
- ・地元の祭りである「おくんち祭り」に同窓会＋育友会＋生徒会＋職員で参加し、地域の活力につながる取組を行っている。
- ・新入生への学校オリジナルTシャツを贈呈し、本校生としての意識の高揚、学校行事等での服装として汎用的に活用している。
- ・「先輩保護者に聞く」と題し、進学した卒業生の保護者を招き、進路決定までの流れ、費用、アパート等を決めるときのポイント等を話して頂く。
- ・長期休業中に地域懇談会の実施
- ・親子のための進路研修会の実施

# 令和5年度九州地区高等学校PTA連合会健全育成委員会アンケート

## 1. 学校名

\_\_\_\_\_

※取組の有無について、該当する番号を1つだけ選んで回答欄に記入してください。ただし学校  
のみの取組でPTAが関与しないものは含みません。

## 2. 親子コミュニケーションに関する取組について

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1 昨年度と同様の取り組みをしている | 2 本年度から取り組んでいる |
| 3 この問題に取り組む必要を感じない | 4 取り組んでいない     |

回答欄

取組の概要やご意見を記述して下さい。

## 3. 成人年齢引き下げ(18歳成人)にともなう諸問題への取組について

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1 昨年度と同様の取り組みをしている | 2 本年度から取り組んでいる |
| 3 この問題に取り組む必要を感じない | 4 取り組んでいない     |

回答欄

取組の概要やご意見を記述して下さい。

## 4. 薬物乱用防止対策の取組について

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1 昨年度と同様の取り組みをしている | 2 本年度から取り組んでいる |
| 3 この問題に取り組む必要を感じない | 4 取り組んでいない     |

回答欄

取組の概要やご意見を記述して下さい。

## 5. SNS等ネット対策の取組について

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1 昨年度と同様の取り組みをしている | 2 本年度から取り組んでいる |
| 3 この問題に取り組む必要を感じない | 4 取り組んでいない     |

回答欄

取組の概要やご意見を記述して下さい。

## 6. 上記の4項目以外で健全育成に関するPTAの取り組みがあれば記述して下さい。

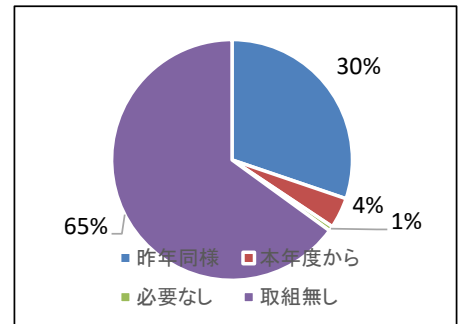
これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

# 令和5年度九高P連 健全育成委員会アンケート結果

回答単P数 460 単P / 588 単P中

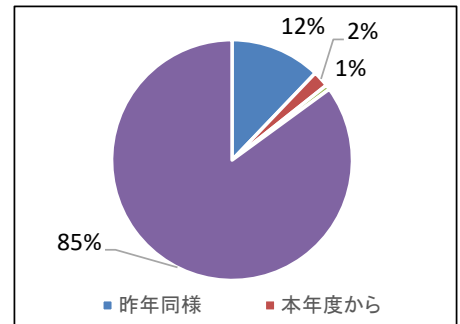
## 2. 親子コミュニケーションに関する取組について

- 1 昨年度と同様の取り組みをしている 139 単P
- 2 本年度から取り組んでいる 19 単P
- 3 この問題に取り組む必要を感じない 3 単P
- 4 取り組んでいない 299 単P



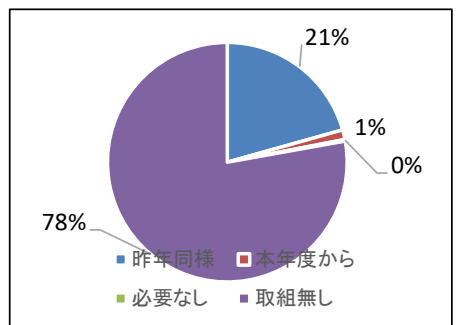
## 3. 成人年齢引き下げ(18歳成人)にともなう諸問題への取組について

- 1 昨年度と同様の取り組みをしている 56 単P
- 2 本年度から取り組んでいる 10 単P
- 3 この問題に取り組む必要を感じない 3 単P
- 4 取り組んでいない 392 単P



## 4. 薬物乱用防止対策の取組について

- 1 昨年度と同様の取り組みをしている 95 単P
- 2 本年度から取り組んでいる 6 単P
- 3 この問題に取り組む必要を感じない 1 単P
- 4 取り組んでいない 358 単P



## 5. SNS等ネット対策の取組について

- 1 昨年度と同様の取り組みをしている 112 単P
- 2 本年度から取り組んでいる 16 単P
- 3 この問題に取り組む必要を感じない 2 単P
- 4 取り組んでいない 330 単P

